

# 今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の 在り方に関する有識者検討会

令和6年4月18日  
江東区立東陽小学校 校長 佐藤 友信



# つなぐ つなげる 千代田の教育

2020



# ～幼児教育の質の向上について(中間報告)(概要)～

(幼児教育の実践の質向上に関する検討会 令和2年5月26日)

## I 幼児教育の振興の意義及び今後の基本的な方向性

1. 幼児教育の重要性 ◆幼児教育は、「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの」(教育基本法) → 国内外における幼児教育の重要性についての認識の高まり
2. 幼児教育を巡る近年の政策の動向 ◆子ども・子育て支援新制度、幼児教育・保育の無償化がスタート → 量の拡充だけでなく、質の向上を求める声の高まり
3. 幼児教育の実践の質向上 ◆新幼稚園教育要領等 → 個々の教職員が子供と直接関わりながら、幼児教育に関わる全ての者と連携・協力し、質の向上に一層取り組む必要
4. 新型コロナウイルス感染症拡大の状況における幼稚園等の取組 ◆幼児の心身の健全な発達への支援 → 施設の園務・衛生環境改善、関係機関相互の連携強化

## II 質の向上のための具体的方策

### 1. 幼児教育の内容・方法の改善・充実 ◆「遊び」は発達の基礎を培う重要な学習 ◆「環境を通して行う教育」を基本 ◆幼児教育現場の課題は多様化・複雑化

#### (1) 幼稚園教育要領等の理解推進・改善

- ・研修や研究協議会、参考資料等の作成を通じた関係者の理解増進
- ・家庭・地域との認識の共有による「社会に開かれた教育課程」の実現

#### (3) 教育環境の整備

- ・発達段階を考慮した先端技術の活用により体験をさらに豊かにする工夫
- ・耐震化等の安全・安心な環境整備

#### (2) 小学校教育との円滑な接続の推進

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに幼小の連携促進
- ・小学校教育におけるスタートカリキュラムの編成による学びの連続性の確保

#### (4) 特別な配慮を必要とする幼児への支援

- ・障害のある幼児や外国人幼児等への支援(地方公共団体や幼児教育施設における体制整備、研修プログラムの作成、指導上の留意事項の整理等)

### 2. 幼児教育を担う人材の確保・資質及び専門性の向上

- ◆幼稚園教諭等は平均年齢が若く、平均勤務年数が短い、人材確保も困難

#### (1) 処遇改善をはじめとした人材の確保

- ・給与等の処遇や配置の改善等の推進
- ・新規採用、離職防止・定着、再就職の促進等の先導的な取組の支援

#### (2) 研修の充実等による資質の向上

- ・各研修の位置付けを構造化し、効果的な研修を実施
- ・各職階・役割に応じた研修体系構築、キャリアステージ毎の研修機会確保

#### (3) 教職員の専門性の向上

- ・上位の免許状の取得促進、小学校教諭免許や保育士資格の併有促進

### 3. 幼児教育の質の評価の促進

- ◆幼稚園は比較的規模が小さく、外部の視点を入れた活動の見直しは重要
- ◆各園の独自性を確保しつつ、評価等を通じたPDCAサイクルの構築が重要

#### (1) 幼児教育施設への適切な指導監督等の実施

- ・都道府県・市町村の連携等による効率的な指導監督の実施

#### (2) 幼児教育施設における評価等を通じた運営改善

- ・自己評価の確実な実施、関係者評価・第三者評価の実施の推進
- ・公開保育の仕組みを学校関係者評価等に活用することは有効

#### (3) 幼児教育の質の評価に関する手法開発・成果の普及

- ・日本の幼児教育の特徴を踏まえた質に関する評価手法の開発等

### 4. 家庭・地域における幼児教育の支援

- ◆預かり保育や子育て支援等のニーズの高まり、待機児童対策の観点

#### (1) 保護者等に対する学習機会・情報の提供

- ・保護者等に対する相談体制の整備、地域における家庭教育支援の充実

#### (2) 関係機関相互の連携強化

- ・福祉担当部局などの首長部局や児童相談所等の関係機関との連携

#### (3) 幼児教育施設における子育ての支援の促進

- ・預かり保育の質向上・支援の充実、親子登園・相談事業等の取組の充実

### 5. 幼児教育を推進するための体制の構築

- ◆担当部局一元化は増加傾向だが公私・施設類型一体的な取組は課題、体制は手薄

#### (1) 地方公共団体における体制の構築

- ・各自治体の幼児教育推進体制(幼児教育センター等)の整備(公私・施設類型を越えた質向上の取組推進)


- ・幼児教育担当指導主事の配置、幼児教育アドバイザーの育成・配置

#### (2) 調査研究の推進

- ・大学・研究機関・幼児教育施設等における調査研究・ネットワーク構築等

### 6. 新型コロナウイルス感染症拡大の状況における幼稚園等の具体的な取組

- ・幼児の心身の健全な発達に向けた家庭及び地域における教育の支援等
- ・園務改善のためのICT化支援、トイレや空調設備の改修等による衛生環境の改善等
- ・関係機関相互の連携強化(児童相談所等の関係機関との緊密な連携等)



幼児期から小学校への教育的なつながりを確保するためには、  
園長・校長のリーダーシップの下、  
幼児と児童の交流だけでなく、  
幼児教育施設と小学校の教職員が、  
両者の教育について理解を深め、  
また、両者が抱える教育上の課題を共有しておくことが重要であり、  
幼児教育施設と小学校の教職員の合同研修等の実施や、  
人事交流、相互の派遣研修等の推進が必要である。

# はなすこと・きくこと

小学校で、どうなるの？



## 話すこと・聞くこと（低学年）

- ・身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。
- ・相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。
- ・伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。
- ・話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。
- ・互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐこと。

## 話すこと・聞くこと（中学年）

- ・ 目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、**伝え合うために必要な事柄を選ぶ**。
- ・ 相手に伝わるように、**理由**や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考える。
- ・ 話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。
- ・ 必要なことを**記録したり質問したり**しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、**自分の考えをもつ**こと。
- ・ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の**共通点や相違点**に着目して、考えをまとめること。

# 話すこと・聞くこと（高学年）

- ・ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
- ・ 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。
- ・ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。
- ・ 話し手の目的に応じて自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
- ・ 互いの立場や意図を明確にしながらい計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。





と



が

つながるって  
どういうこと？

2024

## 幼児期の 遊びを通した学び

と

## 国語科 話すこと・聞くこと

とのつながり



### 遊びを通した学び

リズムに乗って…  
「こうやって手を伸ばすといいかな?」「うん、かっこいい!」と自分の考えを伝えたり、相手の考えを分かち合ったりしながら、踊りを楽しんでいる。

#### 主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

いつでも友達と一緒に踊ることを楽しめるように、身に付けるものや音楽をかける機器などを環境として用意しています。幼児が互いに思いを出し合いながら遊びを進めているかを大切にしています。



### 遊びを通した学び

虫探し…  
「あ、蝶々見付けた!アゲハチョウかな?」虫を発見したワクワク感。思わず友達に話したことに共感してもらって喜んでいる。



### 遊びを通した学び

製作して…  
「どうやってつくるか教えて?」「いいよ!こうやってね…」と友達に聞いたり、動作と言葉で伝えたりしている。



### 遊びを通した学び

帰りの会での振り返り…  
「今日はね、〇〇ちゃんと一緒に鬼ごっこしてね…」と学級の友達や保育者に楽しかったことを自分なりの言葉で伝えることを楽しんでいる。

#### 主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

帰りの会など学級で集まる場面で、幼児が安心して楽しかったことを伝えられるように、集まり方を工夫したり、必要に応じて言葉を補ったりします。聞いてもらう喜びや伝わる嬉しさを感じられるように、保育者も幼児と共に話を聞きます。



### 遊びを通した学び

当番交代…  
「明日のモルモット当番は、〇〇グループです」「今日のお休みは、△△君です」当番交代やお休み調べの中で、相手に伝えるように当番や生活グループ名、友達の名前を学級に伝えている。

#### 主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

当番活動名や、交代する友達やグループ名を学級全体に伝えられるよう、時間を設けています。話す側も聞く側も分かりやすいよう、当番表を掲示しています。



### 遊びを通した学び

ごっこ遊びの場面で…  
「プリンセスになって踊りましょ!」と、ごっこ遊びの中で、自分のやりたいことを友達に話して、なりきって表現している。

2024



# 江東区保幼小連携教育プログラム

— 概要版リーフレット —

(令和3年3月改訂)



with… ～ともに～

心を一つに、力を合わせて



江東区保幼小連携教育プログラムは、江東区の保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校（前期課程）が、就学前教育と小学校教育の円滑な連携・接続を目指して、ともに考え、ともに行動し、子どもたちの学び・育ちを支えていくための江東区独自の取組です。

この度、学習指導要領等の改訂や、「教育推進プラン・江東（第2期）」の策定等を踏まえ、内容を充実させました。これまで成果をあげてきた「江東区連携教育の日」や各学校園の交流活動等の取組は引き続き継続しながら、今後は、令和元年度に策定された「就学前教育スタンダード」を含む「こうとう学びスタンダード（ネクストステージ）」を柱として、取組をより一層推進していきます。

2021



## ● 連携教育の進め方 ●

### ① 連携教育担当者を決めます。

連携教育を円滑に進めるために、各施設の窓口となる連携教育担当者を決めます。他の施設との連絡調整、各施設における連携教育の推進にあたります。

### ② 連携協力校（園・所）のグループ表を参考にします。

連携をする学校や保育所・幼稚園をグループ表で確認します。他のグループの学校や保育所・幼稚園等と交流しても構いません。

### ③ 連携教育担当者会に参加します。

年度当初に各グループで連携教育担当者会を開催します。各施設の校園長等の責任者や連携教育担当者が参加し、「江東区連携教育の日」の計画や交流等の打ち合わせを行います。

### ④ 連携教育に取り組みます。

年2回の「江東区連携教育の日」に参加したり、円滑な接続を目指した教育、日常の交流活動に取り組んだりします。

### ⑤ 連携教育の取組を報告します。（私立保育所・私立幼稚園等は努力事項）

年度末に連携教育の取組について教育委員会（各所管課）に報告します（報告書の提出の依頼があります）。



# 本校の取組





# 夢を語り合う 児童の育成を めざして

目的のある学び  
問題解決的な学習過程  
カリキュラム・マネジメント

2022

# すべての子供たちの可能性を引き出す 個別最適な学びと協働的な学びの実現

全て「教師がハンドル」を持つ

→  時には「子供がハンドル」を持つ

全て教師が「教える人・学ばせる人」

→  児童が「学ぶ人」。教師は、「学びの伴走者」

全て教師が「資料・活動を提供」する

→  児童が主体的に調べるための「環境づくり」

# 學習発表会

2022

わたしたちが  
未来を創る

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう





# 子どもたちの気付き①

これから先、ずっと地球に住み続ける  
ためには、僕たちがこの問題を解決す  
ることが大事だと改めて感じました。

## 子どもたちの気づき②

私は世界と向き合い、自分がやっても  
世界は変わらないと思わないで行動  
したいです。

## 子どもたちの気づき③

「微力だけど、無力じゃない」という言葉を思い出しました。私たちのちょっとした行動が積み重なることでこの目標は達成するから、何もしないことと、少しでも目標の達成に向けて取組ことは雲泥の差だと思いました。

## 子どもたちの気付き④

素敵な未来を創れるように  
学んでいきたいです。

遊びは学び 学びは遊び

“ やってみたいが 学びの芽 ”

～「やってみたい」から始まる学びの芽（知識・技能や思考力等の基礎、学びに向かう力）の育成～

2024



疑問から気づきが  
生まれたり

問題を解決する力


もっと知りたい！と  
自ら調べることで  
知識を広げたり

コミュニケーションを  
図る力

興味のエンジン

先生が  
子どもたち一人一人を  
見てくれているから

失敗を繰り返しながら  
粘り強く取り組む



# 今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の 在り方に関する有識者検討会

令和6年4月18日  
江東区立東陽小学校 校長 佐藤 友信